

幼児教育学科の2026年度入学者選抜の変更点（絵本の読み聞かせ等）について

（1）基礎能力調査・面接に関する変更について

幼児教育学科では、従来の基礎能力調査（現代文の筆記試験）を基礎能力調査（絵本の読み聞かせ）へと変更いたします。ただし、特別特待生・特待生については、従来通り、基礎能力調査（現代文の筆記試験）を実施いたします。詳細は以下の表の通りです。

		2025年度入学者選抜		2026年度入学者選抜	
		基礎能力調査	面接	基礎能力調査	面接
総合型選抜		小論文	○	なし	○
学校推薦型選抜	指定校推薦	現代文の筆記試験	○	絵本の読み聞かせ	○
	公募推薦	現代文の筆記試験	○	絵本の読み聞かせ	○
	専門学科・総合学科推薦	現代文の筆記試験	○	絵本の読み聞かせ	○
	特別特待生	現代文の筆記試験	○	現代文の筆記試験 配点100点 絵本の読み聞かせ 配点50点	○
	特待生	現代文の筆記試験	○	現代文の筆記試験 配点100点 絵本の読み聞かせ 配点50点	○
社会人・特別選抜		現代文の筆記試験	○	絵本の読み聞かせ	○
一般選抜		個別学力試験 (現代文)	○	個別学力試験 (現代文)	なし
大学入学共通テスト利用選抜		国語	○	国語	なし

※全ての選抜において、チャイルド・ミュージックコースの受験者には「音楽経験度調査」を実施します。

表 幼児教育学科の入試内容の変更点

2026年度入学者選抜より変更となる「基礎能力調査（絵本の読み聞かせ）」は、2025年度入学者選抜において「面接内実技」として学校推薦型選抜、社会人・特別選抜で実施していたものを、基礎能力調査と位置づけなおしたものです。本学科が担う保育者養成という社会的使命を踏まえ、アドミッション・ポリシーにある「国語力」をより実践的に測るため、基礎能力調査の実施内容を見直しました。

なお、従来通り、総合型選抜における面接には、出願要件の「自己の善さや高校生活の活動実績・特技等」を裏付け、実演するプレゼンテーションを含みます。

（2）基礎能力調査（絵本の読み聞かせ）について

2026年度入学者選抜より基礎能力調査として実施する「絵本の読み聞かせ」では、受験者が各自で選んだ絵本を持参し、子どもに読み聞かせるように、絵本の読み聞かせを1分程度実演してもらいます。基礎能力調査（絵本の読み聞かせ）の評価観点は次の3点です。

- ① 子どもに読み聞かせるように絵本の読み聞かせを実演できたか
- ② 持参した絵本について選定した理由を説明できたか
- ③ 絵本の読み聞かせを実演する上で工夫したことを説明できたか

観点①については、読み聞かせの実演に関して、聞き取れる声のボリュームであったか、読み聞かせのスピードは適切であったか、などを踏まえて評価いたします。



写真1 絵本の読み聞かせイメージ

観点②については、持参した絵本を選定した理由について、受験者の幼少期の体験や受験者の保育観と関連づけて説明しているか、などを踏まえて評価いたします。



写真2 選定理由を話す様子

観点③については、1分間と限定された時間で読み聞かせを実演するに当たって、「ここが面白いな」・「大切なことを伝えているな」と受験者が感じた場面から読むようにする、など受験者が自分なりに工夫したことを説明できるかで評価します。



写真3 絵本の読み聞かせの工夫

Q&A

Q. 絵本はどんなものを選ぶとよいですか？

A. 受験者が慣れ親しんでいる、子ども向けの絵本がよいかと思います。幼少期に読んでもらった記憶がある絵本や、保育所へのボランティアで読んだ絵本など、思い入れのあるものを選ぶと、なぜ選んだのかを説明しやすくなることでしょう。

Q. 絵本は購入したものでないといけませんか？

A. 高校の図書館や公立図書館で借りた絵本でも構いません。

Q. 実演時間の1分間では読み終わらない絵本でもいいのでしょうか？

A. 1分間で読み終わらない絵本でも構いません。読み始めて1分が経ちましたら、こちらで合図を出します。なお、絵本の読み聞かせを実演する際に、絵本の最初のページから読む必要はありません。あらかじめ、読み聞かせしたい場面を選んでおき、そこから読み始めるなど各自で工夫してください。

(3) 活動報告書の取り扱いについて

2026年度入学者選抜より、幼児教育学科では活動報告書は点数化せずに、面接試験の参考資料として活用することになりました。ただ、これまでも活動報告書の内容を踏まえて面接試験を実施してきましたので、活動報告書の位置づけが本質的に変わるものではありません。面接試験では受験者が提出した活動報告書の内容に即した質問がなされますので、活動報告書を提出する前に手元に控えを取っておくなどの対策をしておくとうよいでしょう。